

第 2 期計画の基本方策（案）と現計画の施策 対応表

【新】…新規事業

【続】…継続事業

【改】…改善事業

第 2 期計画（案）					第 1 期計画	
ステップ	方針	現状	具体的施策（案）	役割分担	基本施策	具体的施策
① 知る	人づくり	市民協働のまちづくりについて市民の共通理解をはかることを目的に、平成 23 年度から「市民協働のまちづくりフォーラム」を開催してきました。 一方、長期総合計画の市民アンケートでは、市民協働の認知度が非常に低い結果となっており、まちづくり活動への興味・関心が低い人に対するアプローチが必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【改】市民意識を高めるためのプロジェクト …これまで市民活動・協働事業に興味のなかった層が、まちづくり活動へ関心を持つきっかけとなるプロジェクトを実施します。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>協働意識の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協働について理解を深める行事の開催</li> </ul>
	場づくり	市政情報の共有、市民の市政への参加・参画促進を目的として、市民と行政の身近な場所で情報提供・共有を行う「出前講座」や、広報での「市民の声」などで市民が意見や提案を行いやすい工夫をしてきました。 ヒアリング調査では、「顔の見える関係づくり」が重要であるとの意見が出されており、今後は対面型のコミュニケーションを促進する場づくりに取り組む必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【改】「まちづくりプラットフォーム キャラバン」の開催 …概ね小学校区ごとに、町内会・自治会、市民、市民活動団体、行政等の多様な主体が集う場を設け、地域課題を双方向に共有し、ざっくばらんに意見交換する場を設けます。 …また、行政職員の研修機会（OJT 研修）としても活用します。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供・共有の機会・手段の充実</li> <li>市職員の意識改革</li> <li>市の推進体制整備</li> <li>情報提供・共有の機会・手段の充実</li> <li>広報・広聴機能の充実</li> <li>活動支援機能の充実</li> <li>計画段階からの市民参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座の充実</li> <li>市民協働に関する職員研修の実施</li> <li>市民協働推進員の配置</li> <li>地域担当職員の配置</li> <li>出前講座の充実</li> <li>「市民の声」や市政に関する懇談会などの充実</li> <li>地域における活動支援機能の充実</li> <li>計画策定に際し市民の声を広く聴く機会の充実</li> </ul>
	仕組みづくり	協働の担い手となる団体等の活動情報、市のまちづくりや協働事業の情報などを集約し共有できる「みはら市民協働サイト つなごうネット」を整備しました。アンケート調査では、市民活動団体に比べ住民自治組織からの満足度が低い結果となっています。 また、市民協働に関する様々な情報をできるだけ多くの市民に提供するため、「広報みはら」を活用した広報を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【改】市民協働ホームページの充実、広報紙、ケーブルテレビ等の活用 …「つなごうネット」を市民協働の総合的な情報ネットワークとして位置づけ、ユーザーニーズに沿った改善、活用方法の検討を行います。 …また、できるだけ多くの市民に市民協働のまちづくりに関する情報を提供できるよう、広報紙、ケーブルテレビ等の活用も引き続き行います。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>情報提供・共有の機会・手段の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協働ホームページの開設・運営</li> <li>広報紙、ケーブルテレビ等の活用</li> </ul>
② 始める	人づくり	これまで経験したことのない人口減少社会にあって、今後 10 年に向けては、自ら課題解決に取り組む若者や地域の前向きなチャレンジを応援し、まちづくりに参加する人材を増やしていく必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】市民参加のきっかけとなる講座の開催 …市民がやりがいをもって能動的にアクションをおこし、地域づくりの担い手となる育成講座を開催します。</li> </ul>		—	—
	場づくり	市民がまちづくり活動に参加・体験できるよう、「みはら市民協働サイト つなごうネット」において、活動への参加募集情報を発信しています。 また、ボランティア・市民活動サポートセンターでは、ボランティアをしたい人と必要とする人や団体をつないで支援しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【改】まちづくり活動に参加・体験できる場づくり …</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>活動への参加・体験の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動に参加・体験できる仕組みの構築</li> </ul>
	仕組みづくり	計画段階からの市民参画と市民活動・地域活動の活性化、新たな地域課題の発見と多様な公共サービスの創出を目的に、平成 23 年から「市民提案型協働事業」を実施し、平成 25 年度までに 30 件以上の事業が実施されています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【続】協働事業提案制度の充実 …提案団体と市が、対等な立場で取り組むことにより、相乗効果のある事業のスタートアップ支援として、市民活動団体や住民自治組織の提案に基づいた協働事業の企画提案を募集・実施します。 …事業期間は概ね 3 年程度とし、その後の事業展開、役割分担等は「まちづくりプラットフォーム」（後述）で検討します。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>計画段階からの市民参画</li> <li>市民活動・地域活動への助成</li> <li>市民活動・地域活動への助成</li> <li>協働事業の積極的推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働事業提案制度の導入</li> <li>まちづくり活動（市民活動）への助成</li> <li>各分野における活動助成の見直し</li> <li>モデル的な協働事業の実施・評価</li> </ul>

第2期計画(案)					第1期計画	
ステップ	方針	現状	具体的施策(案)	役割分担	基本施策	具体的施策
③ 深める	人づくり	市民活動団体や住民自治組織のリーダーや活動の担い手となる人材の養成・確保を目的として、まちづくり連続講座を開催しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【続】協働を支える人材の養成講座等の開催 …まちづくり活動を支えるリーダーの育成を目的に、<u>団体・組織に必要とされる技能の習得を目指した研修・講座</u>を開催します。 …例：「組織マネジメント研修（事業計画、資金調達等）」「ファシリテーション研修」等</li> </ul>	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材の育成・活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働を支える人材の養成講座等の開催</li> </ul>
	場づくり	<p>関係者が対等な立場で情報交換・協議を行う「対話」の推進、ネットワークの形成を目的に、「市民協働のまちづくりフォーラム」を開催しています。</p> <p>「ネットワークづくり」は重要度の高いテーマであるにも関わらず、満足度が低い調査結果となっており、市民活動団体、行政等を含め、横断的なネットワークが形成される場づくりが求められます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】「まちづくりプラットフォーム」の開催 …「まちづくりフォーラム」を発展的に継続し、<u>分野・テーマ別の意見交換会</u>を開催します。<u>住民自治組織、活動団体、行政、市民等、分野・テーマに関係する団体・組織が集まり、それぞれの取り組みや課題を共有するとともに、課題解決に向けた協働可能性を検討</u>することを目的に、<u>ざっくばらんに意見交換のできる場づくり</u>を行います。 …また、行政職員の研修機会（OJT研修）としても活用します。 …例：「環境」「防災」「子育て」など</li> </ul>	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>対話の推進</li> <li>人材の育成・活用</li> <li>市職員の意識改革</li> <li>計画段階からの市民参画</li> <li>広報・広聴機能の充実</li> <li>計画段階からの市民参画</li> <li>協働の担い手のネットワークの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ別、地域別の対話の場の拡充</li> <li>人材バンクの構築・活用</li> <li>市民協働に関する職員研修の実施</li> <li>職員を対象とした「協働の手引き」の作成・活用</li> <li>市事業における協働可能性の検討及び協働事業化の推進</li> <li>団体の提言等を市政に反映させる仕組みの構築</li> <li>市事業における協働可能性の検討及び協働事業化の推進</li> <li>協働の担い手のネットワーク形成の促進</li> </ul>
	仕組みづくり	<p>少子高齢化が更に進み、人口が減少していく中で、今後も安心・安全に暮らせるまちとしてあり続けるためには、行政だけではなく市民や住民自治組織など多様な主体が公共を運営する仕組みをつくる、住民自治の推進が必要です。</p> <p>自分のまちは自分たちで守り、地域課題を持続的に解決できる、三原市ならではの「これからのコミュニティ」のあり方についての検討が求められます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】住民自治組織のあり方検討 …歴史や文化、地域性の異なる地区からなる三原市において、住民自治を効果的に進めていくための仕組み（住民自治組織と行政の役割分担や行政の組織体制、機能など）について検討します。 …地域特性を考慮した住民自治のあり方を探るため、<u>制度的な枠組みの検討</u>と合わせて、<u>地域意見をフィードバック</u>することを目的に、<u>モデル地区を指定しフィールド調査</u>を行います。 …住民自治組織の体制としては、三原市住民自治組織活性化構想に掲載された「まちづくり協議会」をモデルケースとして想定します。</li> </ul>	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の推進体制整備</li> <li>市民活動・地域活動への助成</li> <li>地域課題を地域で解決する取り組みへの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合調整機能を持った担当課の機能拡充</li> <li>部課横断的な組織の運営</li> <li>市民協働推進員の配置</li> <li>地域担当職員の配置</li> <li>住民自治組織活動（地域活動）への助成</li> <li>各分野における活動助成の見直し</li> <li>地域のまちづくりへの助成・支援</li> </ul>

④ 体制づくり	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】中間支援組織による協働のコーディネート機能の充実 …市民活動団体、地縁組織の活動状況を把握し、組織運営、活性化に関するアドバイス、許認可申請の支援や団体の連携促進などの役割を担う中間支援組織の中核的人材の育成に取り組みます。</li> </ul>	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動支援機能の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア・市民活動サポートセンターの機能拡充</li> </ul>
	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>【改】第2期計画の進捗管理体制の構築 …市民協働推進委員会を第2期計画の進捗管理機関として位置づけ、毎年度事業の評価を行い改善策を検討します。</li> </ul>	・	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な評価・公表の仕組みの構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協働事業の評価・公表ガイドラインの作成・運用</li> </ul>